

# Yahoo!カーナビ、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における 関係者輸送ルートや進入禁止エリアなどを回避できる機能を7月中旬に提供開始

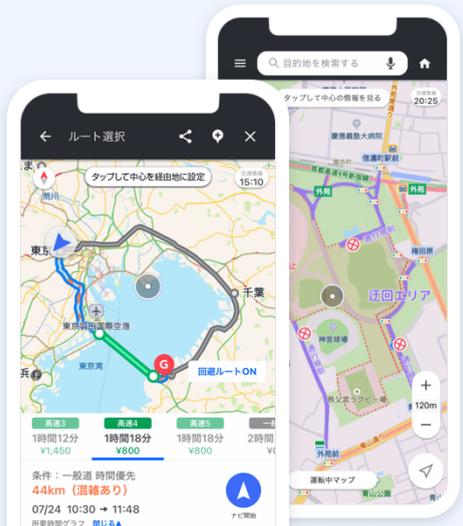
～期間中の交通規制などに対応し、スムーズな移動をサポート～

東京2020オリンピック・パラリンピックオフィシャルサポーター（インターネットにおける情報及びナビゲーションサービス）であるヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）が提供するカーナビアプリ「Yahoo!カーナビ」（Android版、iOS版）は、「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」（以下、東京2020大会）における「関係者輸送ルート」を回避したルートを提案したり、「進入禁止エリア」「通行規制エリア」などを地図上で確認できたりする機能を7月中旬に提供開始します。



東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における

**関係者輸送ルートや  
進入禁止エリアなどを  
回避できる機能を  
7月中旬に提供開始**



ルート選択

タップして中心を經由地に設定

関係者輸送ルートON

車道	高速	普通	普通
1時間12分	1時間18分	1時間18分	2時間
¥1,450	¥800	¥800	¥600

条件：一般道 時間優先  
4.4km（混雑あり）  
07/24 10:30 → 11:48  
所要時間グラフ

東京2020組織委員会は、東京2020大会に出場する選手などの関係者を、安全、円滑かつ効率的に輸送するための「関係者輸送ルート」（※1）を設定しています。また、競技会場周辺の一般道路における混雑を防ぐため、一般車両の通行を禁止する「進入禁止エリア」や、規制標識を設置し通過交通を制限する「通行規制エリア」、案内看板などにより会場近くを通り抜けしようとする車両に迂回を促す「迂回エリア」なども設定しているため、一般車両は普段利用している道路の一部の使用が制限される予定です（※2）。

※1：「関係者輸送ルート（ORN・PRN）」に関する詳細は、[東京2020組織委員会ホームページ](#)をご覧ください。

※2：「交通規制等のお知らせ」に関する詳細は、[東京2020組織委員会ホームページ](#)をご覧ください。

「Yahoo!カーナビ」では今回、これらの最新の道路状況に対応することで、ユーザーは画面に表示される「回避ルートを利用」をタップするだけで、自動的に「関係者輸送ルート」を回避するルート（※3）を移動できたり、「進入禁止エリア」「通行規制エリア」「迂回エリア」を地図上で確認（※4）して回避できたりするようになります。これにより、ユーザーは、「いつもは通れるのに、今日は通行止めで予定よりも移動に時間がかかってしまった」などの運転上のストレスを感じることなく、目的地へのスムーズな移動ができます。

※3：東京圏の高速道路が対象。7月19日（月）の提供開始予定です。

※4：東京圏が対象。7月19日（月）の提供開始予定です。

「Yahoo!カーナビ」は、東京2020大会終了後も、外部企業・団体の情報を活用し特定のエリアやルートを回避するナビゲーション技術を、今後発生しうる災害時など社会課題の解決に向けて活用していく予定です。

なお、「Yahoo!カーナビ」は、これまでもリアルタイムな交通規制情報をもとに、渋滞の少ないルートを提案したり、地図上で渋滞状況を確認できたりする機能を提供しています。また、大型商業施設や行楽施設周辺において、[人の混雑状況を確認できる「混雑予報」機能も提供](#)しており、人や車の混雑回避をサポートする取り組みを行っています。

#### ■関係者輸送ルートを回避するナビゲーション機能の利用方法

・ルート検索結果画面右下に「回避ルートON」と表示されたら、自動的に関係者輸送ルートの回避ルートが提案されます。

※回避ルートを利用しているかどうかは、画面右下に表示されています。変更する場合はボタンをタップすることで選択できます。



■「進入禁止エリア」「通行規制エリア」「迂回エリア」の確認方法  
対象エリアが地図上に色分けし、わかりやすく表示されます。

